

学習発表会

11月15日(土)、学習発表会を行いました。どの学年も学習の成果をしっかりと発揮し、素晴らしい学習発表会になりました。たくさんの保護者、地域の皆様にお越しいただきありがとうございました。

【1・2年学級通信より一部抜粋】

たくさんの方に見てもらえる緊張感の中で発表できたことがよい経験になったと思います。自分の役割をがんばること、見守ったりじっと待ったりすること、助け合うこと、人のことに関心をもつことなど、様々な面で新しい経験ができ、成長につながった発表会でした。

【1・2年】どうぶつたちの スペシャルサラダでげんき！



～子どもたちのふりかえりより～(一部抜粋)

【4年生】

☆練習で大きな声でできなかったところが、本番ではできるようになって、よかったです。えんそうは練習よりも楽しくできました。

☆小泉八雲役のときに、しっかりとはずかしながらどうどうと英語やしゃべりにくそうな日本語をいうことができました。

【5年生】

☆幕の後ろでハラハラしていました。出番はすぐでもう少し心の準備がしたいと思いました。前に出ると思ったより人はいなかったけれど緊張しました。人が全然じゃがいもに見えませんでした。でも、やっていくといつもの練習みたいだと思うと、あまりドキドキしなかったです。

【6年生】

☆自分たちが勉強してきたことをみんなに伝えることができたと思います。プレゼンなど自分たちで作ったし、みんなに伝わるように自分たちで原稿も考えました。なので、自分たちで何かに挑戦することができたのだと思います。最後まで協力して終わることができました。

中山農場見学(1・2年生)

【1・2年学級通信より一部抜粋】

中山農場さんに、牛を育てている様子を見学にいきました。間近で見る牛は、想像の何倍も大きくて驚きました。とても大きな牛ですが、実は警戒心が強い動物だそうです。牛がびっくりしないように、気をつけながらえさをあげるなどして触れ合っていました。牛の大きさ、数にびっくりし、子牛たちに癒された見学でした。



～子どもたちの感想～(一部抜粋)

☆11月18日に中山のうじょうに行ってみたら、牛が240頭いて、牛を見ると大きかったです。ぜんいんメスでした。メスが2さいくらいときいてびっくりしました。あかちゃんがかわいかったです。えさをあげたり、さわったりできて、楽しかったです。

☆牛をさわって、赤ちゃんがよってきてかわいいなと思いました。赤ちゃん牛があばれていてびっくりしました。牛ってこんなにかわいて大きくて、数が多いことにびっくりしました。

☆さいしょは、おとなの牛を見ました。すると、1頭だけ、目がみずいろをした牛がいました。そだてている人に聞きました。すると、目が見えないみたいらしいです。牛がぜんぶで240頭いるらしいです。それを聞いてびっくりしました。

☆赤ちゃん牛に会いに行ったとき、赤ちゃん牛がだっ走っていてびっくりしました。赤ちゃん牛は小さくて、顔がかわいかったです。きのう生まれた赤ちゃん牛がもう歩いていてすごいなと思いました。

石見銀山学習(6年生)

11月26日(水)、6年生が「石見銀山学習」で見学に出かけました。「石見銀山」の壮大さにふれ、ふるさと大田を誇りに思う一日になりました。

【6年学級通信より一部抜粋】

午前は大久保間歩と釜屋間歩を見学しました。これまで図書や映像で見ていた間歩を実際に歩き狭さや深さを体験したことで、採掘の過酷さをより感じる事ができたようです。午後は石見銀山世界遺産センターで館内の見学と銀探し体験を行いました。館内では、当時行われていた製錬方法を表した展示や銀山を統治した武将の変遷の展示から当時の様子を知ることができました。銀探し体験では水中で盆をゆすりながら銀を探しました。みんな上手に見つけていました。



～ボランティアガイドさんへのお礼の手紙より～(一部抜粋)

☆私は、大久保間歩に実際に入って見て、思っていたより大きくてびっくりしました。それと、銀をとっていた人たちはサザエに油を入れて明かりにしていたことも、すごい考えだなと思いました。

☆大久保間歩では、中にコウモリがいてびっくりしました。絶滅危ぐ種のエビがいて、絶滅危ぐ種が大久保間歩にいるとは思わなかったので、すごいなと思いました。釜屋間歩には入れなかったけど、話がわかりやすく、中がどうなっているのが想像できました。

☆石見銀山で銀を掘った人たちは、あんな暗い中でちょっとだけの明かりだけで黒い銀を掘り出すことができるとすごいなと思いました。もっと銀を掘った人たちについて調べていきたいです。

